

平成 22 年度当初予算 施策別概要

532 元気で魅力ある農山漁村づくり

(主担当部：農水商工部)

53201 魅力が発揮できるむらづくり (農水商工部)

53202 都市との交流・共生による元気なむらづくり

(農水商工部)

< 施策の目的 >

(対象) 農山漁村地域の住民が

(意図) 多様な地域資源を生かした元気で魅力ある地域に誇りと愛着をもち、交流が活発で心豊かな生活を営んでいる

< 施策の数値目標 > 21 年度実績値は 1 月末現在で把握できる見込み値を示しています。

施策目標項目 (主指標)		H18 年度	H19 年度	H20 年度	H21 年度	H22 年度
農山漁村地域の主要交流施設利用者数	目標値	-	3,577,200 人(H18)	3,910,000 人(H19)	4,090,000 人(H20)	4,100,000 人(H21)
	実績値	3,541,856 人(H17)	3,901,341 人(H18)	4,077,699 人(H19)	4,102,024 人(H20)	

農山漁村地域において、農山漁村のくらしや食文化、農林漁業等を身近に体験することのできる主要な施設の利用者数。平成 22 年度の目標値は、平成 23 年春に把握できる最新のデータである主要交流施設利用者数の平成 21 年度の実績数値により測ることとします。

県の取組目標項目 (副指標)		H18 年度	H19 年度	H20 年度	H21 年度	H22 年度
心豊かな里づくりネットワーク登録地域数	目標値	-	60 地域	73 地域	82 地域	(85 地域) 96 地域
	実績値	50 地域	70 地域	79 地域	93 地域	

目標値欄の上段括弧書きは 2009 年 (平成 21 年) 版県政報告書記載値、下段は修正値

< 進捗状況 (現状と課題) >

- ・ 「物の豊かさ」だけでなく「心の豊かさ」を大切にするなど、社会や個人のライフスタイルが変化していく中で、美しい景観、豊かな自然、伝統文化に恵まれた農山漁村地域が、「ゆとり」や「やすらぎ」の提供など、多面的機能を発揮していくことへの期待が高まっています。
- ・ 農山漁村の再生に向けて、WEB サイト、冊子などにより農山漁村が有する魅力を県内外に情報発信するとともに、農山漁村における受入体制の整備に向けた先進的、モデル的な取組を支援しています。
- ・ 農村地域、特に中山間地域の快適性、利便性、生産性の向上に向けて、集落排水施設や農道などの生活環境や生産基盤の整備に取り組んでいます。
- ・ 農山漁村地域では、依然として、過疎化や高齢化、基幹産業である農林水産業の低迷等に起因する地域活力や集落機能の低下、担い手の不足、耕作放棄地や荒廃森林の増加などが続いていることから、多面的機能の維持が一層困難になりつつあります。このため、豊かな地域資源を生かした活性化や多面的機能の維持・向上に向けた継続的な取組が求められるとともに、生活環境等の改善が十分でない地域においてはその整備が必要です。

<平成22年度の取組方向>

都市と農山漁村地域との多様な交流を促進するための拠点となる施設等の整備や、地域住民やNPO等中間支援組織の主体的な取組への支援を通じて、自然、文化、景観、生産物などの豊かな地域資源を生かした、地域住民だけでなく訪れた人びとも満足させる魅力的な地域づくりを進めます。

都市住民に対して農山漁村地域の魅力を効果的に伝えるため、WEBサイトや都市圏でのイベント出展による情報発信などに取り組みるとともに、子どもたちの長期宿泊体験活動に対する支援等を行います。

農村地域、特に中山間地域の生活環境の整備や営農の省力化を進めるため、市町と連携して、集落排水施設や集落道路、防火水槽、農業等生産基盤、農道網の整備などに取り組みます。

中山間地域の条件不利農地について、耕作放棄地の増加を未然に防止し、多面的機能を持続的に発揮させるための中山間地域等直接支払制度を推進するとともに、農山漁村地域での鳥獣被害防止対策への支援に取り組みます。

農業用水を利用した小水力発電、農業用施設を利用した太陽光発電など自然エネルギーの利活用を推進することで、農村地域の活性化や二酸化炭素削減に寄与する取組を促進します。また、家庭や食品産業、畜産業などから発生する有機性資源、さらには地域に存在する有機性資源の利活用など、未利用資源の地域循環に向けた取組を促進します。

三重の農山漁村を県内外へ広くPRし、都市と農山漁村の交流を促進するため、平成22年度に全国グリーン・ツーリズムネットワーク大会を開催するなど、グリーン・ツーリズム実践者の広域ネットワークの構築、県民の農山漁村地域に対する理解醸成に取り組みます。

<主な事業>

(一部新)(重)都市との共生による農山漁村再生事業

【基本事業名：53202 都市との交流・共生による元気なむらづくり】

(第6款 農林水産業費 第3項 農地費 7 中山間振興費)

予算額：(21) 7,640千円 (22) 7,226千円

事業概要：農山漁村の魅力を活用して都市との交流に取り組みようとする活動や農山漁村地域における受入体制の整備を支援するとともに、農山漁村の魅力についての積極的な情報発信や「三重の里ファン」づくりを進めます。また、充実した農村地域づくりを進めるため、意欲ある地域リーダーなどの人材育成やその資質向上に取り組みます。(体験教室、メルマガ配信、田舎の匠派遣、農山漁村再生モデル支援、地域リーダー養成講座等)

(新)農山漁村経営マネジメント機能向上ふるさと雇用再生事業

【基本事業名：53202 都市との交流・共生による元気なむらづくり】

(第6款 農林水産業費 第3項 農地費 7 中山間振興費)

予算額：(21) - 千円 (22) 10,100千円

事業概要：農山漁村地域における生活支援サービスや環境保全活動、地域活性化事業を一体的に実施する中間支援組織等を公募し、定住及び交流人口の拡大や地域活性化の促進活動に取り組み人材を育成します。(2名育成予定)

子ども農山漁村交流プロジェクト推進事業

【基本事業名：53202 都市との交流・共生による元気なむらづくり】

(第6款 農林水産業費 第3項 農地費 7 中山間振興費)

予算額：(21) 9,000千円 (22) 7,744千円

事業概要：県内外の小学生が農山漁村で長期宿泊体験できるよう、体験民宿の開業促進や体験指導者育成及びモデル的な地域に対する支援により、受入体制の整備などを促進します。
(フォーラム1回、体験民宿セミナー2回、指導者養成講座1回、受入モデル地域への支援：3地域)

(一部重) 県営中山間地域総合整備事業【基本事業名：53201 魅力が発揮できるむらづくり】

(第6款 農林水産業費 第3項 農地費 7 中山間振興費)

予算額：(21) 441,388千円 (22) 350,855千円

(441,388千円 445,355千円 2月補正含みベース)

事業概要：中山間地域の活性化と集落機能の維持、強化をはかるため、営農飲雑用水施設等の農村生活環境整備と農業用排水施設等の生産基盤整備を総合的に整備します。

(一部舞) 団体営農業集落排水整備促進事業【基本事業名：53201 魅力が発揮できるむらづくり】

(第6款 農林水産業費 第3項 農地費 8 農村振興費)

予算額：(21) 1,248,775千円 (22) 985,024千円

(1,248,775千円 1,201,748千円 2月補正含みベース)

事業概要：「三重県生活排水処理施設整備計画」に基づき、市町と連携して計画的な集落排水事業を推進するとともに、農山漁村地域の生活環境の改善と水質の改善をはかります。

(新) 農村地域自然エネルギー活用推進事業【基本事業名：53201 魅力が発揮できるむらづくり】

(第6款 農林水産業費 第3項 農地費 7 中山間振興費)

予算額：(21) - 千円 (22) 3,000千円

事業概要：農業用水を利用した小水力発電システム導入や農業用施設への太陽光発電システム導入による二酸化炭素削減量や電力の施設内利用、余剰電力の固定価格買取制度拡充による維持管理費低減額等を試算し、導入規模や導入適地について検討を行います。
(導入可能性調査)

(舞) グリーン・ツーリズムネットワーク拡充事業

【基本事業名：53202 都市との交流・共生による元気なむらづくり】

(第6款 農林水産業費 第3項 農地費 7 中山間振興費)

予算額：(21) 2,339千円 (22) 6,431千円

事業概要：県内のグリーン・ツーリズム実践者との協働による全国グリーン・ツーリズムネットワーク大会の開催などを通じ、三重県の農山漁村を県内外へ広くPRするとともに、実践者の広域ネットワークの構築、県民の農山漁村地域に対する理解醸成に取り組みます。(地域研修会：8地域、全国大会開催等)